

# さかい輪

かわら版

第30号

坂井輪中学校区まちづくり協議会だより

## あいさつ運動



● 子ども部

子ども部では、6月と10月を地域の「あいさつ運動月間」と定め、またその間の約1週間を3校（坂井輪中学校・新通小学校・坂井東小学校）あいさつ運動期間として、地域と各学校が連携してあいさつ運動を実施しています。

秋の3校あいさつ運動は10月16日(水)から23日(水)の間の平日に行われ、登下校する子どもたちと、先生方、保護者、地域の皆様との間で、気持ちのよいあいさつの輪を広げることができました。

あいさつをきっかけに、子どもと大人の信頼関係が強まり、また地域の皆様からも子どもたちへの関心を高めてもらうことで、子供たちが安心して学校生活を送れるような地域を目指していきたいと思えます。



## 10/20(日)開催 防災訓練

● 防火防災部

10月20日(日)に、坂井輪中学校、新通小学校、坂井東小学校の3会場で防災訓練を行いました。

3会場では、簡易トイレの組み立て、段ボールベッドの組み立て、無線機による情報収集伝達訓練等を行うとともに、メイン会場となった坂井輪中学校では仮想想定模擬演技を実施し、避難所運営の体験をしながら有事に備えた訓練となりました。



**「自分の命は自分で守る」**



# 坂井輪を花で飾ろう

● 生活環境部

今年の秋も生活環境部はあちらこちらで花を植える活動を行いました。

長年続いている「坂井輪を花で飾ろう推進事業」では、緑豊かな生活環境を目指して、地域住民や坂井輪中学校区の児童生徒とともにピオラとチューリップをプランターに植えました。子どもたちが書いたメッセージも添えられ、行き交う人々の目を楽しませています。

また、「地域と子どもの四季の花づくり交流事業」では、新通小学校の3年生と一緒に土づくりと花植えを行いました。当番を決めて花の世話をしたり、見ごろを終えた花を摘んで染め物にするなど、児童には「自分たちの花壇」という意識が定着したように感じています。

次代を担う子どもたちや地域住民との活動を通じて、いつも元気をもらっています。



## ドローン講習会の開催

● 防犯・交通安全部

近年、「ドローン」の利用が、空撮、搬送、災害把握、捜索等多くの分野で急速に拡大していることから、11月11日(月)に坂井東小学校体育館で講習会を開催しました。講師はドローン教習を実施している水原自動車学校の中村副校長で、防犯、防災関係者等が基礎知識を学習し好評でした。



## 坂井輪レスキュージュニア養成講座

● 防火防災部

10月31日(木)に坂井輪中学校1年生を対象とした「坂井輪レスキュージュニア養成講座」を開催しました。



大規模災害時に求められる、地域防災力の向上を図るため、自力で対処できる人材を中学生レベルで増やすことを目的に実施しているもので、新潟市西消防署、防災士の方を講師に迎え、心肺蘇生、AED使用、初期消火、担架作りなどの訓練を行いました。



災害はいつ来るかわかりません。その時に備えて準備をしておく上での実りある研修となったのではないのでしょうか。